

報道資料

令和3年4月24日(土)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:増井、戸毛
報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3132、3130
一般相談電話:0742-27-8561
福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・安川
電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3110、3109
総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原
電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が、105例(県内感染者5574~5678例目、うち奈良市発表事例 33例)が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実に行ってまいります。

- ・他府県発表との重複 : 181 例 (前日比+1)
- ・感染者数累計除外分 : 82 例
- ※県内で検査及び発生届を受理したが、県外で入院・入所等している場合は、県内感染者数に計上していません。
- ・死亡 : 69 例 (前日比+2) ・再陽性 : 6 例

1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	32	21	+2	11	66%
確保病床	32	21	+2	11	66%

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	8	±0	6	57%
奈良県総合 医療センター	6	4	+1	2	67%
民間病院 B	4	4	+1	0	100%
南奈良総合 医療センター	2	1	±0	1	50%
奈良県西和 医療センター	2	2	±0	0	100%
市立奈良病院	2	1	±0	1	50%
大和高田市立病院	2	1	±0	1	50%
計	32	21	+2	11	66%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	386	275	+7	111	71%
確保病床	386	275	+7	111	71%

※ 重症対応病床を含む

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	42	+5	38	53%
奈良県総合 医療センター	74	48	+5	26	65%
南奈良総合 医療センター	38	30	-4	8	79%
奈良県西和 医療センター	37	30	+1	7	81%
市立奈良病院	34	26	±0	8	76%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	34	25	+2	9	74%
済生会中和病院	14	11	-2	3	79%
大和高田市立病院	12	9	+2	3	75%
生駒市立病院	12	11	-1	1	92%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	6	-2	5	55%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	10	+1	0	100%
民間病院 A	10	8	-2	2	80%
国保中央病院	6	6	+1	0	100%
済生会奈良病院	6	6	±0	0	100%
宇陀市立病院	4	3	±0	1	75%
民間病院 B	4	4	+1	0	100%
計	386	275	+7	111	71%

※ 重症対応病床を含む

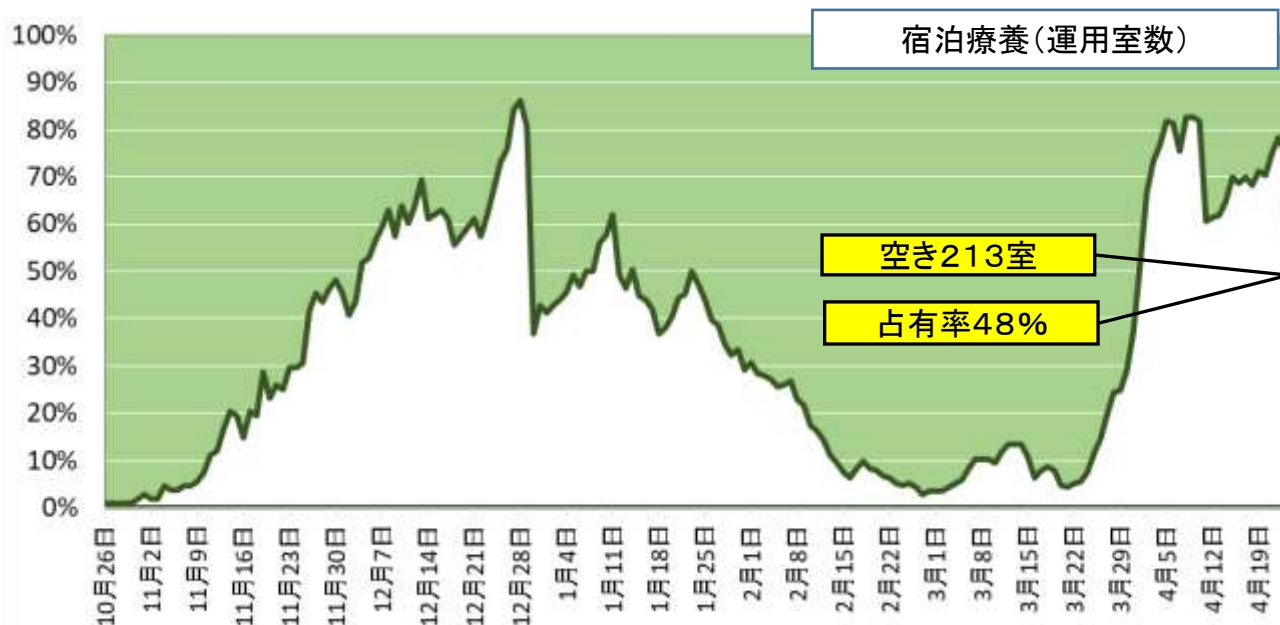
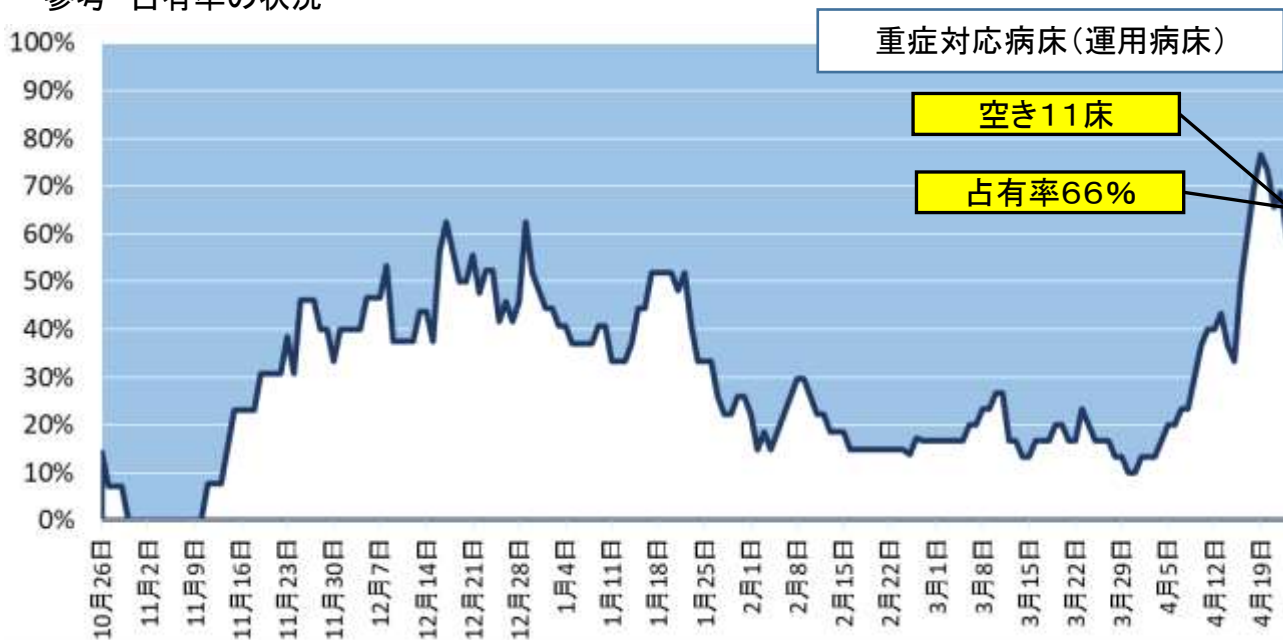
宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	406	193	+15	213	48%
確保室数	424	193	+15	231	46%

※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	114	87	+5	27	76%
(旧)ホテルフジタ奈良	69	57	+3	12	83%
ビジネスホテル大御門	53	39	-3	14	74%
グランヴィリオホテル奈良 －和蔵－	170	10	+10	160	6%
計	406	193	+15	213	48%

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
－	0	±0

参考 占有率の状況



2)感染者数の状況(午前9時時点)

4/24に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	105	1	0	104

4/24現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	1057	21	191	845
対前日(名)	+57	+2	+10	+45

4/24現在の感染者数累計		治癒	死亡 (※2)	入院・療養中 (※1)	入院・入所待機中、 自宅療養中	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)
A		B	C	D	E	
人数(名)	5,678	4,552	69	480	577	1,057
対前日(名)	+105	+46	+2	+23	+34	+57

(※1) 宿泊療養では複数名が1室に入居することがあるため、使用病床数及び入所室数等の合計と一致しない場合があります

(※2) 直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった8例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

3) 感染者の概要

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5574例目	40代	男性	大淀町	会社員 (県内)	軽症	県内感染者と接触
5575例目	60代	女性	桜井市	無職	軽症	調査中
5576例目	40代	女性	広陵町	福祉施設職員 (県内)	軽症	調査中
5577例目	40代	男性	桜井市	会社員 (県内)	無症状	県内感染者と接触
5578例目	80代	男性	葛城市	無職	軽症	調査中
5579例目	50代	女性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	県内感染者と接触
5580例目	50代	女性	桜井市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5581例目	40代	男性	葛城市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5582例目	60代	女性	葛城市	パートタイマー (県内)	無症状	県内感染者と接触
5583例目	40代	女性	橿原市	無職	無症状	県内感染者と接触
5584例目	10歳未満	女性	橿原市	児童 (県内)	無症状	県内感染者と接触
5585例目	20代	男性	広陵町	会社員 (県内)	軽症	県内感染者と接触
5586例目 ※大阪府重複例	20代	女性	河合町	パートタイマー (大阪府内)	無症状	調査中
5587例目	10代	男性	橿原市	生徒 (県内)	軽症	家庭内感染
5588例目	30代	男性	桜井市	会社員 (大阪市内)	軽症	県外感染者と接触
5589例目	40代	男性	橿原市	会社員 (大阪市内)	軽症	県外感染者と接触
5590例目	60代	男性	広陵町	自営業 (県内)	軽症	調査中
5591例目	60代	女性	広陵町	無職	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5592例目	20代	女性	大和高田市	調査中	軽症	調査中
5593例目	50代	女性	河合町	介護従事者 (県内)	軽症	調査中
5594例目	50代	男性	桜井市	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中
5595例目	50代	男性	橿原市	地方公務員 (大阪市内)	重症	調査中
5596例目	50代	女性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5597例目	50代	男性	宇陀市	自営業 (県内)	軽症	県内感染者と接触
5598例目	60代	男性	桜井市	自営業 (県内)	軽症	調査中
5599例目	40代	男性	大和高田市	アルバイト (県内)	軽症	調査中
5600例目	40代	女性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	県内感染者と接触
5601例目	40代	女性	橿原市	調査中	軽症	調査中
5602例目	10代	女性	御所市	無職	軽症	調査中
5603例目	40代	男性	上牧町	会社員 (大阪府内)	軽症	県外感染者と接触
5604例目	30代	男性	桜井市	会社員 (県内)	無症状	調査中
5605例目	50代	男性	桜井市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5606例目	10歳未満	男性	生駒市	児童	軽症	調査中
5607例目	40代	男性	天理市	会社員	軽症	調査中
5608例目	20代	男性	生駒市	会社員 (大阪府内)	軽症	調査中
5609例目	20代	女性	大和郡山市	会社員	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5610例目	20代	男性	斑鳩町	学生	軽症	調査中
5611例目	40代	男性	天理市	調査中	無症状	調査中
5612例目	60代	女性	生駒市	無職	軽症	調査中
5613例目	20代	女性	天理市	調査中	軽症	調査中
5614例目	70代	女性	生駒市	調査中	軽症	調査中
5615例目	10代	男性	生駒市	生徒 (県内)	軽症	調査中
5616例目	10代	男性	平群町	調査中	軽症	調査中
5617例目	60代	男性	三郷町	調査中	軽症	調査中
5618例目	50代	女性	三郷町	調査中	軽症	調査中
5619例目	70代	女性	斑鳩町	調査中	軽症	家庭内感染
5620例目	80代	男性	生駒市	調査中	軽症	調査中
5621例目	50代	男性	天理市	会社員	軽症	調査中
5622例目	40代	男性	生駒市	会社員	軽症	調査中
5623例目	20代	女性	生駒市	調査中	無症状	調査中
5624例目	20代	女性	生駒市	調査中	無症状	調査中
5625例目	50代	女性	生駒市	無職	軽症	調査中
5626例目	40代	男性	生駒市	会社員	軽症	調査中
5627例目	10歳未満	男性	生駒市	児童	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5628例目	40代	男性	生駒市	地方公務員	軽症	調査中
5629例目	70代	男性	天理市	調査中	軽症	調査中
5630例目	40代	男性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5631例目	50代	女性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5632例目	30代	男性	天理市	調査中	軽症	調査中
5633例目	40代	女性	天理市	調査中	軽症	調査中
5634例目	40代	女性	天理市	調査中	軽症	調査中
5635例目	10代	男性	天理市	調査中	軽症	調査中
5636例目	20代	男性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5637例目	60代	男性	天理市	自営業 (県内)	軽症	家庭内感染
5638例目	20代	男性	天理市	調査中	軽症	調査中
5639例目	20代	男性	天理市	調査中	軽症	調査中
5640例目	20代	女性	天理市	調査中	軽症	調査中
5641例目	60代	女性	天理市	調査中	軽症	調査中
5642例目	30代	女性	斑鳩町	調査中	無症状	調査中
5643例目	10歳未満	女性	斑鳩町	乳幼児	無症状	調査中
5644例目	30代	女性	生駒市	調査中	軽症	調査中
5645例目	40代	男性	生駒市	調査中	軽症	調査中

4) 感染者数除外例の概要

なし

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

○県の対応・発熱等の相談について

○ 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。

○ 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。

身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象

★ 症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)

・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)

・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方

・医療従事者、福祉施設従事者

■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

－ 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないように、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

【県民のみなさまへ】

本県では3月下旬以降、感染者が高い水準で推移しており、県では、強い危機感を持ち、入院病床及び宿泊療養施設の確保に全力で取り組むとともに、感染防止と重症化予防につとめています。

感染経路の類型を明確化したうえで注意の呼びかけを行うため、最近の感染動向の分析を進めたところ、県外由来の1次感染のうち4分の3が大阪由来であり、県内での2次以降の感染は家庭内が多いということが分かっています。

また、クラスターの発生や変異株の流行に今まで以上の用心が必要です。

県民のみなさまに、感染拡大防止に向けた取組へのご協力をお願いします。

あらゆる場面での注意

- ・ 奈良県内でも、感染の流行状況が深刻になっています。
- ・ ふだん同居していない人と、マスクなしでの対面は、**徹底して避けましょう**

「STOP！感染拡大」緊急メッセージ

大阪由来の一次感染の対策

- ① 大阪市内での飲食・カラオケは控えましょう
- ② 通勤や通学などで大阪市へ行く場合も、寄り道しないで、まっすぐ帰りましょう
- ③ 余暇は県内で。屋外や、感染防止対策がとられている場所が安全です

家庭内感染の対策

- ④ 家族に風邪症状の人がでたり、勤務先などで陽性者がでたら、できるだけ、家族と生活を分離しましょう
 - ・ 食事や寝るときも、家族と別々で
 - ・ タオルや食器を、家族と共用しない
 - ・ お風呂は、感染しているリスクの高い人が最後に入る

クラスター対策

- ⑤ 医療・福祉施設や職場などで感染者が発生したら、速やかに関係者全員のPCR検査を実施し、陽性者を隔離しましょう
- ⑥ 感染症専門医等による現地指導を受け、施設内のゾーニングや消毒などを徹底しましょう

変異株への対応

- ⑦ 近畿圏内で流行している変異株は英国株です。感染力が強いいため、今まで以上に用心しましょう

感染予防のための「3つの徹底」

- ① 手洗い、手指消毒の徹底
- ② 人との間隔は2m(最低1m)空ける、マスク着用、換気
- ③ 症状がある場合の外出自粛の徹底